

## 教科の目標

生活の営みに係る見方・考え方や技術の見方・考え方を働かせ、生活や技術に関する実践的・体験的な活動を通して、よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、生活を工夫し創造する資質・能力を身につける。

## 学年の目標

生活の営みに係る見方・考え方を働かせ、衣食住などに関する実践的・体験的な活動を通して、よりよい生活の実現に向けて、生活を工夫し創造する資質・能力を身につける。

## 評価の観点

月	単元	学習内容	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
4	食生活と栄養	・食事の役割について考える	・生活の中で食事が果たす役割について理解している。 ・中学生に必要な栄養の特徴が分かり、健康に良い食習慣について理解している。	自分の食習慣について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。	よりよい生活の実現に向けて、食事の役割と中学生の栄養の特徴について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。
5		・食生活の課題を見つける ・栄養素の種類と働きを知る ・中学生に必要な栄養について考える			
6	献立作りと食品の選択	・食品に含まれる栄養素を調べる ・何をどのくらい食べればよいか考える	・栄養素の種類と働きが分かり、食品の栄養的な特質について理解している。 ・中学生の1日に必要な食品の種類と概量が分かり、1日分の献立作成の方法について理解している。	中学生の1日分の献立について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現する力を身に付けている。	よりよい生活の実現に向けて、中学生に必要な栄養を満たす食事について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。
7		・バランスの良い食事について考える ・献立作り ・生鮮食品と加工食品の特徴を知る			
9		・食品の選択と購入について考える ・食品の保存と食中毒の防止について考える			

10	調理と食文化	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 日常食の調理</li> <li>・ 調理器具の使い方を知る</li> <li>・ 肉の調理を工夫する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 日常生活を関連付け、用途に応じた食品の選択について理解しているとともに、適切にできる。</li> <li>・ 食品や調理用具等の安全と衛生に留意した管理について理解しているとともに、適切にできる。</li> <li>・ 材料に適した加熱調理の仕方について理解しているとともに、基礎的な日常食の調理が適切にできる。</li> </ul>	<p>日常の1食分の調理における食品の選択や調理の仕方、調理計画について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。</p>	<p>家族や地域の人々と協働し、よりよい生活の実現に向けて、日常食の調理と地域の食文化について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。</p>
11		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 魚の調理を工夫する</li> <li>・ 野菜の調理を工夫する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 食品や調理用具等の安全と衛生に留意した管理について理解しているとともに、適切にできる。</li> <li>・ 材料に適した加熱調理の仕方について理解しているとともに、基礎的な日常食の調理が適切にできる。</li> </ul>		
12		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地域の食材を生かした調理</li> <li>・ よりよい食生活について考える</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地域の食文化について理解しているとともに、地域の食材を用いた和食の調理が適切にできる。</li> </ul>		
1	私たちの消費生活	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 消費者としての自覚を持つ</li> <li>・ 販売方法と支払い方法について知る</li> <li>・ 商品の選択と購入について考える</li> <li>・ 消費者トラブルを解決する方法を考える</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 購入方法や支払い方法の特徴が分かり、計画的な金銭管理の必要性について理解している。</li> <li>・ 売買契約の仕組み、消費者被害の背景とその対応について理解しているとともに、物資・サービスの選択に必要な情報の収集・整理が適切にできる。</li> </ul>	<p>物資・サービスの購入について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。</p>	<p>よりよい生活の実現に向けて、金銭の管理と購入について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。</p>

2	私 た ち の 消 費 生 活	<ul style="list-style-type: none"> <li>・消費者の権利と責任について考える</li> <li>・よりよい消費生活について考える</li> </ul>	消費者の基本的な権利と責任、自分や家族の消費生活が環境に及ぼす影響について理解している。	自立した消費者としての消費行動について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。	よりよい生活の実現に向けて、消費者の権利と責任について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。
3	環 境 に 配 慮 し た 消 費 生 活	<ul style="list-style-type: none"> <li>・エネルギー消費と環境について考える</li> <li>・持続可能な社会について考える</li> </ul>	自分や家族の消費生活が環境に及ぼす影響について理解している。	自分や家族の消費生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、計画を立てて実践した結果を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。	家族や地域の人々と協働し、よりよい生活の実現に向けて、自分や家族の消費生活について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。
<b>評価方法</b>		<p>ペーパーテスト</p> <p>ワークシート</p> <p>作品</p> <p>行動観察</p>	<p>ペーパーテスト</p> <p>ワークシート</p> <p>作品</p> <p>行動観察</p>	<p>ワークシート</p> <p>振り返りシート</p> <p>行動観察</p>	

### 学習の進め方

- ・週に1回の授業なので、忘れ物には十分に気を付け、作業や課題に集中して取り組みましょう。
- ・ワークシートの「ふりかえり」には、授業の感想だけでなく、自分の生活に関連させて気づいたこと、考えたこと、疑問に思ったことなどを書きましょう。
- ・グループワークでは、友達の意見をしっかりと聞き、協力して課題解決できるようにしましょう。